

「グランフロント大阪」視察会を開催しました

本年4月にグランドオープンしました「グランフロント大阪」。当財団もグランフロント大阪ナレッジキャピタルの住人になりました。このご縁で、2013年の10月から11月にかけて計3回、「グランフロント大阪」視察会を開催いたしました。複合的な機能を有するこの「グランフロント大阪」について、全体概要のご説明はもとより、各施設のご担当者から直接説明を聞いていただける機会をご提供しました。密度の濃い視察会とするため、少人数での開催とさせていただきましたが、東京の一般財団法人都市みらい推進機構様からも視察会の参加を呼び掛けていただきましたので、関東方面からも視察会にご参加いただきました。

■開催概要

○ご協力いただきました団体・企業(順不同)

【レクチャー、現地視察】

大阪市、三菱地所株式会社、一般社団法人ナレッジキャピタル、株式会社コングレ、 阪急阪神ビルマネジメント株式会社、一般社団法人グランフロント大阪 TMO

【募集】

一般財団法人都市みらい推進機構

○実施日:10月4日(金)、10月18日(金)、11月8日(金)

○定員:各回10名程度

■視察会の様子

まず、当財団セミナールームにて視察者に対してレクチャーを行いました。最初に当 財団の取り組みについて簡単に紹介させていただいた後に、三菱地所株式会社の方から、 グランフロント大阪の全体概要についてご説明いただきました。開発の経緯や特色など、 詳細なご説明をいただきました。引き続き、大阪市都市計画局企画振興部イノベーショ ン企画担当の方から、大阪イノベーションハブの取り組みについてご説明いただきまし た。





次に現地見学に移りました。まず、ナレッジキャピタルの各施設をナレッジサロン、コラボオフィス、ナレッジシアター、ザ・ラボの順に、解説を交えながら現地をご案内いただきました。普段は立ち入ることができないコラボオフィスもご案内いただき、視察者の方々は興味深く説明に聞き入っておられました。





続いてコングレコンベンションセンターを視察いたしました。大阪駅直結・交通至便の本格的コンベンション施設として脚光を浴びているところです。普段では入る機会が少ないホールをご案内いただき、その特徴について詳しく解説をいただきました。





その後、オフィス棟の見学を行いました。広々とした無柱空間のオフィスを見ることができました。またコーナーに配置された自然換気システムのしくみについても解説をいただきました。それにしても37階からの眺望はすばらしかったです。





そして商業施設の視察を行いました。グランフロント大阪には 266 もの店舗がありますが、特徴的なエリアとして、北館 6 階の「UMEKITA Floor」や創造のみち、うめきた広場の地下にある「UMEKITA Celler」を中心に視察を行いました。特に「UMEKITA Floor」のコンセプトに視察者の関心が集まりました。





最後に一般社団法人グランフロント大阪 TMO が所管されている施設を見学させていただきました。まずうめきた広場では、様々なイベントに対応できる準備がなされていることの説明がありました。また交通マネジメントとしての取り組みである UMEGLE - CHARI の使用方法の説明、公道上のオープンカフェやエリアマネジメント広告などについて現地で解説をいただきました。





視察会終了後は、交流会を行いました。名刺交換の後、各出席者から自己紹介とご担当業務の紹介、最近のまちづくりの状況や課題などについて話題提供していただきました。そして意見交換を行い、楽しい交流のひとときを過ごすことができました。

参加された方々からは、「普段見ることができない場所も視察することができた」、「グランフロント大阪の関係者から貴重なお話を聞くことができた」とのコメントをいただきました。

参加者の皆様、視察会にご参加いただきましてありがとうございました。また末尾になりましたが視察会にご協力いただきました方々にも感謝申し上げます。